

2006 年度

科目名 ゼミナールⅠ	対象学科・学年 教育福祉学部 教育福祉学科 3回生 (通年)	担当者 たけもと ふ ゆ の しん 竹本封由之進
授業テーマ 絵画制作を通し、自己表現力を高める		
授業の概要と目標 絵画表現にある基本的な事柄について、実証的に研究を進める。主として絵画制作の実習を通し、自らの造形表現力を養います。 本講座では、上手・下手や芸術作品をつくる世界は求めません。自己表現・自己実現の具体的な形としての制作を目指します。絵画制作を通して、自らの人生観を確立し、生涯の友としてもらいたいと考えます。 ゼミでの学習交流を通して学友との絆を強め、4回生の卒業研究へとつながる基礎づくりにしましょう。		
評価方法 ・出席状況 ・制作活動の様子 ・学習成果 ・自己評価などによって総合的に評価する。		
テキスト 必要に応じてテキスト・資料を紹介する。	著者	出版社
参考書 適宜紹介する。 *各自、油彩用具一式を購入すること	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
回	ゼミの学習内容	その他の活動
1回	学習計画の設計（研究課題、心得、実習関係事項等）	写生会計画
2回	「鉛筆画」の描き方 鉛筆表現の基本と指導	油彩画入門
3回	「パス画」の描き方 パス表現の基本	奈良公園風景写生
4回	「パス画」の描き方 パス表現の指導	合評会
5回	「水彩画」の描き方 水彩表現の基本	写生会計画
6回	「水彩画」の描き方 水彩表現の指導	西ノ宮風景写生
7回	造形表現・図画工作科の保育・授業の仕方	合評会、写生会計画
8～11回	《教育実習》	静物写生
12回	《教育実習》反省会	写生旅行計画
13回	「レポート」の書き方 論文の基本	合評会
14回	「デッサン」の描き方 形取り	写生旅行の確認
15回	「デッサン」の描き方 陰影の付け方	夏期課題レポート
16回	「パス画」の描き方 パス指導の実際①	(特講) 写生実習（二泊三日）
17回	「パス画」の描き方 パス指導の実際②	写生会計画
18回	「水彩画」の描き方 水彩指導の実際①	静物写生
19回	「水彩画」の描き方 水彩指導の実際②	合評会
20回	「鑑賞」の仕方 鑑賞活動の指導	写生会計画
21回	「版画」の表現方法 版表現の指導	
22回	「版画」の表現方法 版表現指導の実際	
23回	「貼り絵」の表現方法 貼り絵表現の指導	
24回	「貼り絵」の表現方法 貼り絵指導の実際	中ノ島公園風景写生
25回	「彫塑」の表現方法 粘土表現の指導	合評会
26回	「彫塑」の表現方法 粘土表現指導の実際	写生会計画
27回	「造形遊び」の仕方 造形遊びの指導	人物写生
28回	「造形遊び」の仕方 造形遊び指導の実際	合評会
29回	「鑑賞」の仕方 鑑賞指導の実際	
30回	ゼミ年間評価会（作品提出・鑑賞）	春休みの計画



→ 写生旅行



→ 写生会